

















# 第一生命團體月掛保險開始のため

□當社は今度團體に限つて保險料の拂込を月掛で取扱ふことに致しました。

□團體は大體に於て同一の官廳銀行會社商店工場組合等三十人以上の人が一團となつて代表者を定め保險料を拂込むのです。

□此方法の利用によつて加入者は知らず知らずのうちに保險料を拂込むと同時に此社の保險の仕組と相俟て月掛貯金としても非常に有利であります。

□當社は、我國相互保險の鼻祖として基礎と條件と取扱の優良は既に國內に定評があります。今回の保險料月掛取扱は、曩に當社提供の「癱疾保險」と共に保險奉仕の一つであります。

第一生命保險相互會社  
東京、京橋第一相互館

申込案内書附呈



# 忠靈塔建設寄附金

## 第一回分 昨日委員長に 五百廿五圓を 寄附者の心根に感激して

### 岡村少將から謝辭

岡村少將は、昨日、忠靈塔建設寄附金第一回分、五百廿五圓を、委員長に、寄附した。岡村少將は、この寄附金に、心をこめて、寄附した。委員長は、この寄附金に、心をこめて、感謝した。岡村少將は、この寄附金に、心をこめて、感謝した。委員長は、この寄附金に、心をこめて、感謝した。

# 永遠

永遠に、心をこめて、寄附した。委員長は、この寄附金に、心をこめて、感謝した。岡村少將は、この寄附金に、心をこめて、感謝した。委員長は、この寄附金に、心をこめて、感謝した。

# 総合大運動場

## 今秋野球場其他完成せん 日本体協 山本博士着選

山本博士は、今秋、総合大運動場の野球場、其他、完成せん。日本体協は、山本博士に着選した。山本博士は、今秋、総合大運動場の野球場、其他、完成せん。日本体協は、山本博士に着選した。

# 極東競技参加運動

## 最後の進展へ いよいよ山本博士乗出

山本博士は、極東競技参加運動の最後の進展へ、いよいよ乗出した。山本博士は、極東競技参加運動の最後の進展へ、いよいよ乗出した。

# 立場が立場だから

## 慎重研究を要す 満洲國出境問題で

満洲國出境問題は、慎重研究を要す。立場が立場だから、慎重研究を要す。満洲國出境問題は、慎重研究を要す。立場が立場だから、慎重研究を要す。

# 高女卒業生は

## 「どう消えてゆく」 タイヒスト志願も多い

高女卒業生は、タイヒスト志願も多い。高女卒業生は、タイヒスト志願も多い。高女卒業生は、タイヒスト志願も多い。高女卒業生は、タイヒスト志願も多い。

# 防空に就て(三)

## 防空に就て(三) 防空に就て(三)

防空に就て(三)は、防空に就て(三)である。防空に就て(三)は、防空に就て(三)である。防空に就て(三)は、防空に就て(三)である。防空に就て(三)は、防空に就て(三)である。

# 彩票の利益で

## 全満に病院と診療所 既に市中に賣出さる

彩票の利益で、全満に病院と診療所が、既に市中に賣出さる。彩票の利益で、全満に病院と診療所が、既に市中に賣出さる。

# 高女卒業生は

## 「どう消えてゆく」 タイヒスト志願も多い

高女卒業生は、タイヒスト志願も多い。高女卒業生は、タイヒスト志願も多い。高女卒業生は、タイヒスト志願も多い。高女卒業生は、タイヒスト志願も多い。

# 中日親善

## 中日親善 中日親善

中日親善は、中日親善である。中日親善は、中日親善である。中日親善は、中日親善である。中日親善は、中日親善である。

# 新京中學校

## 新學期から分離 寄宿舎は謝公館跡

新京中學校は、新學期から分離した。寄宿舎は謝公館跡である。新京中學校は、新學期から分離した。寄宿舎は謝公館跡である。

# 春先きは

## 火事が多い 油断が禁物です

春先きは、火事が多い。油断が禁物です。春先きは、火事が多い。油断が禁物です。春先きは、火事が多い。油断が禁物です。

# 高女卒業生

## 受賞者 高女卒業生

高女卒業生は、受賞者である。高女卒業生は、受賞者である。高女卒業生は、受賞者である。高女卒業生は、受賞者である。

### 國産品!! 是非御愛用を

揮發油、石油、輕油、重油  
各種機械油、植物性油  
モビール、グリース

隆泰公司商事部  
電話二二四六番

### 露披御店開

元「銀水」を都合によりまして、かよわ私共が  
引受け「京濱」を改名し内外設備大改修致  
しまして御氣味を同ふ事になりました何  
卒幾久しく御引立の程々!!

食道樂 京濱

新しき味覺を!!  
新生の京濱で!

電話三七六一番

### 御入學の服

御入學の服は、  
店の服、  
屋字文十

電話三七六一番



# 入學試驗問題

## (二)


搬生  
三青  
水

つて各各様の  
のを語る。王侯貴族  
の  
突く...三木  
さん...多々  
和郎

男  
進談集

救

疾治



定價 十五

六上 答 紹余  
は節のれ切賣 金  
へ社木接直 銀

大日本(料造)  
東京本(種五録四)

雄藤夫村  
本雄

見  
會講談社

（京東總販）  
（〇三九三）

六十六  
機屋騒動

「さういふのは、御用だ。艦隊の上にはさきを捨て、その中でさきけり手廻らまづつてゐるであらう。即ち、に落ちた音は、掛けぬものがれて、艦隊の戸へと直ちに警を立てました。」

「大層な、御之流も、臣民にもたれ、二人御手を握え入れ代つ前に出たのを、母受けとはおかしな、中絶的な、十手をはきはすきずかになつてしたが、それもけて行つし」

「さういふ引きたる」

「さうでござりまする。それにしても先づ貴方がさきに此處を置いて下さるべし。私は氣がかりでございませう。」

「まあ、そんなに云ふのなら私がさきにのいて、いが、相争は萬の知れた神山や岸田ぢやあつとも気づかひすることはない。」

「うすものもなかつた。せまうとしないのでなく、せまなかつたのである。すると、その中で心きいた君一人、片側の膝下へとかき込み、夫、前へと眼のくらんでゐる彼等にみつかる氣すきはなし。其方は、半分に控へないやう、一人も捕へられぬやうにあんばいし、つたがよからう」

其處には萬穀粟に雲間した青兵、  
唐無雙の駿之赤が滑んで  
出た。

大きなから除々として懐合から這  
上格子のそばに置かれた、大きなで  
天水をけの習性、の暗がりを見守り  
た。

青兵衛は、得心いかいたらしくて  
言いつて、夢をいふやうな事をす

それとは知らず、**吉良**の腰に手を  
ためたかともりの繼にひたたく  
つたり手は、**吉良**の腰に延  
びつたりやつて来たが、早く二  
の髪を良に掛へ、ぎつとた  
はらし。

「**源次郎**、**源太**、ひけ」  
源次郎と源太は、**源次郎**に居た

「えい」  
と歌ひ終へ、曲に先に入つた。うしろをいつの間にか手にせし袖は、流れゆく下りだ。

「合點です」  
警察のいい返事をしたが、今度のは憤りを吹かすに「天狗だ」

國之志は破にした人々を殺す時  
 二番目に海んで来たところの國  
 朝しとばかり打つてゐる。

---


といつてもけ出すときに御手合  
 國運をとなつた。

△—

!觀壯大の號月四くゆを頂絶の激感と味興

皇太子殿下の御降誕……  
徳富猪一郎

學窓にある  
愛子に



故郷の母より

野上彌生

特に學生諸兄に贈る!! 慰めに送るる苦しみ、母親が離れる際、感動、愛の手紙、涙を流す、泣き顔、  
見よこの悲壯、この果敢


戦時下の故郷の爲に一  
人死ぬ國は主となつた一  
人の悲劇、大義名分、  
敵や? 誰か? 日本國民の  
責任は誰か? 知し

高橋三喜  
第二公司會社  
中橋

本因坊・吳清源の大棋戦

安永二  
日本棋壇雄飛

將棋上達の急所

  
 八段 八段 八段 八段  
 金 土 大 關  
 易 居 崎 根  
 二 市 熊 金  
 郎 太 郎 次  
 五 八 八 八  
 段 段 段 段  
 塚 金子 木 花  
 田 子 村 田  
 正 五 義 長  
 夫 郎 雄 太  
 ▲漫談中村進三  
 櫻物五郎相川要一

小時代  
結  
山

兄の意にふれ  
 江戸家業を継ぐ大徳川  
 萬五郎は、紗玉侯てこれ  
 は地下に潜入り、屋敷家の奥に  
 隠れ、機織手に出で自決、鬼退きの如き運動



**加藤 萬五郎青春記**

(トリス・スタイル)  
 (オー・ヘンリー)  
 (スミス・カーク・シスコール)

愛人に誘われ  
 姉の代りにする  
 の親友の情に苦  
 める

加藤 萬五郎青春記

手に汗流す大奮闘と感動!!  
 母村洋子大業心の大傑作

萬五郎脱走日記

**久米正雄**

「世界の大大を」引用した再訪が、軽妙な筆で導き通して、日記に紹介。

**切實な読者のための**

**鬼伏せ頭巾**

快活  
天晴  
上村六郎

節のれ木へ付く

[illegible]

トモ別な希望を  
夢に響けるお夢の風  
舞に導く大夢の道！  
於三甫  
吉言上

純秘劍  
情聞俠  
悲涙久  
遠劍の  
愛劍

下村  
悦夫  
加藤  
武雄

東郷山助  
本陣の大怪獣！  
野々々しくした美  
麗な一巻の目！

才雄

現代小説 日像月  
「知好の手を断絶した孤獨の婦人」とを綴りと大層の  
幻妖天

有放な姉と真坂な妹、夢野に導く二人な歸つて捨てる少捕房の愛の物語、日本誠意と東京潮



# 竹内金庫

# と森田式消防ポンプ

鋼鐵製家具工場竣成

御希望によりどんなものでも、安置に、速く、強く、立派に御作製上げます、何卒御用命の程、御願申上げます

(御 郵次郵便箱カタク御送申上げます)

竹内金庫 鋼鐵製家具類、消防ポンプ、消火器、避難ストレープ、排水機用ポンプ、高圧機用ポンプ、特許皮箱

新 京 日 本 橋 通 七 八

熊 平 商 行

工 場 新 京 城 内 鐵 嶺 屯

年八十二立制 店城京・年六十三立制 店島廣